

**SL銀河の終点地に三陸沿岸の観光拠点となる「ホテル フォルクローロ三陸釜石」が竣工  
山下PMCがCM業務のほか、内装デザイン監修・FF&E調達支援などの業務を実施**

株式会社山下ピー・エム・コンサルタンツ(所在地:東京都中央区 代表取締役社長:川原秀仁)が東日本旅客鉄道株式会社よりCM(コンストラクション・マネジメント)業務他を実施した「ホテル フォルクローロ三陸釜石」(岩手県釜石市鈴子町22-4)が、2015年3月9日(月)に竣工しました。

「ホテルフォルクローロ三陸釜石」は、三陸沿岸地域の観光・ビジネス拠点としてJR釜石駅に隣接して建設された地上7階建、客室数113室のホテルで、開業は2015年3月29日(日)を予定しています。



「ホテル フォルクローロ三陸釜石」は、JR釜石駅舎に隣接するホテルで、施設規模は、鉄骨造地上7階建、客室数113室、敷地面積約860平方メートル、延床面積約3,400平方メートルです。設計・施工は仙建工業株式会社が先行し、2014年6月に着工し、2015年3月9日に竣工しました。

本ホテルはJR東日本グループが地域観光拠点として東北地方で展開する「ホテル フォルクローロ」ブランドを掲げ、運営は盛岡ターミナルビル株式会社(盛岡市)が行います。

釜石駅はJR東日本が2014年4月12日から釜石線花巻～釜石間で運行し人気を博している「SL銀河」の発着駅でもあり、「ホテル フォルクローロ三陸釜石」は三陸沿岸地域の新たな観光拠点となることが期待されています。

山下ピー・エム・コンサルタンツは「ホテル フォルクローロ三陸釜石」建設に関して、発注者を第三者的に支援する立場から、基礎調査業務、CM業務、内装デザイン監修業務、FF&E調達支援業務、設備監理業務を担当いたしました。

CM業務においては、入札不調が深刻な東北地方の建設プロジェクトにおいて、設計・施工会社選定の支援を行いました。建築構造を資材調達が困難になることが予想される鉄筋コンクリート造ではなく鉄骨造とするなど、プロジェクトの初期段階で発注要件を丹念に整備することにより、スムーズな進行を実現し、労務調達が困難な状況にあっても予定通りの工期を実現することができました。



客室内のコーディネートは、釜石の豊かな大地や海をイメージ



地域の集い場となるよう設計されたフロントロビー・カフェスペース「カマイシテラス」

また、東北を拠点とする設計・施工会社と連携しながら、内装デザイン監修やFF&E調達支援といった、CM業務以外の業務にも対応しました。

内装デザイン監修業務については、ホテルインテリアに関するトータルコーディネートを行いました。発注者の想いである「人の集える施設」を実現するため、地域の方にも利用していただけるカフェスペース「カマイシテラス」のデザインでは、木材を多用し、ほっとくつろげるような空間を演出しました。

FF&E調達支援業務においては、発注者・受注者の間に立つ第三者的な立場から、納入会社選定、VE、等を実施してデザインコンセプトに沿ったインテリアの調達を支援することで、「釜石の大地と海をイメージした、自宅感覚でくつろげる」客室や、SL銀河をイメージしたコンセプトルーム「SL銀河ルーム」を作り上げました。「SL銀河ルーム」室内のデザイン監修は、SL銀河の内装デザインを手がけたKEN OKUYAMA DESIGNが行っています。



SL銀河をイメージしたコンセプトルーム室内



ホテル外観

#### <建築概要>

事業主：東日本旅客鉄道株式会社

所在地：岩手県釜石市鈴子町22-4

建物用途：ホテル

延床面積：約3,400平方メートル

規模／構造：鉄骨造地上7階建、客室数113室、

業務期間：2014年6月～2015年3月

業務内容：基礎調査、CM、内装デザイン監修、

FF&E調達支援、設備監理

#### <山下ピー・エム・コンサルタンツの主な事業内容について>

山下ピー・エム・コンサルタンツは、事業主のパートナーとして、施設を起点とした経営課題に対するソリューションを提供する「施設の参謀」です。建設プロジェクトを対象としたPM(プロジェクトマネジメント)／CM(コンストラクションマネジメント)／発注者支援や、保有施設群を対象としたPRE／CRE戦略マネジメント等を得意とする、数少ない主体です。

世界トップクラスの製薬会社の研究開発施設、通信会社のデータセンター、生産施設から、ホテルや商業施設、まちづくりにつながる複合開発まで、今までに300プロジェクトを超える豊富な実績を有し、現在は新国立競技場建設プロジェクトや横浜市庁舎建て替え事業など、国内を代表する多数のメガプロジェクトに携わっています。

報道関係からの  
お問い合わせ先

株式会社山下ピー・エム・コンサルタンツ ●総務財務部／広報部門 ●担当 野村、納見  
TEL 03-6853-7700 FAX 03-6853-7702 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー29 階 〒104-0044  
ホームページ <http://www.yPMC.co.jp/>